

## 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

## 西蒲区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	西蒲区「豊かな心」育成事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	次代を担う子どもたちの「豊かな心」を育成・形成するため、保護者を対象に社会教育の専門家による講演会を開催し、価値観やライフスタイルの変化、人間関係の多様化・複雑化に伴う教育問題に対応するための方法を学ぶ。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	講演会「子どもの才能のを見つけ方、伸ばし方」 ・日時: 令和元年8月31日(土) 午後1時30分～3時30分 ・会場: 西川多目的ホール ・講師: 辻井いつ子 氏(世界的ピアニスト辻井伸行 氏の母) ・アトラクション: 越王太鼓 ・参加者: 450人 ※保育室開設(子ども18人)
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○第7期区自治協議会の新体制がスタートしたばかりであったが、子育て関連の講演により子どもたちの「豊かな心」を育成するという認識を、委員の中で共有できたことによりスムーズに話が進んだ。少子高齢化が著しく進行している西蒲区だからこそ、次世代に伝えたい思いを具現化する事業、企画になった。</p> <p>○参加者へのアンケートでは、アトラクション・講演ともに、9割を超える回答者から高評価をいただいたことから実効性は高いものと考えられる。</p> <p>○保育室を設けたことで、子育て真ただ中の若い層が来場できたことは大きなプラスであり、公益性も高いと考えられる。しかし、全参加者を世代別で見るとその数は低く、SNS等の活用方法も併せて、どのようにPRするべきかの課題が残った。</p> <p>○委員、事務局の負担が大きかったため、今後の事業実施にあたっては役割分担などの整理が必要である。</p>
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

西蒲区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	西蒲区認知症対策事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	<p>認知症に関する正しい知識を学び、認知症予防への関心を高めるとともに、運動習慣や脳トレ習慣を身に付けることにより、健康意識の醸成・認知症予防など、健康寿命の延伸を図る。</p> <p>○にしかんウォーキングチャレンジ 日々の歩数等を記録できる「にしかんウォーキング手帳」を作成したほか、ウォーキングに関する講演会を実施。</p> <p>○西蒲区認知症講演会 昨年に引き続き、長岡市寺泊出身の医学博士 加藤 俊徳 氏による講演会を開催。元劇団四季代表取締役 たなか浩一氏を招き、「脳が若返る生き方～演劇と脳活～」と題した対談を実施。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>○にしかんウォーキングチャレンジ 手帳提出数: 196名</p> <p>8月17日 ウォーキング講演会開催 ※体組成測定会同時間開催 会場: 巻地域保健福祉センター 講師: 東京都健康長寿医療センター研究所 青柳 幸利 氏 演題: 健康寿命を延ばす歩き方の黄金律 参加者数: 122名</p> <p>9月～11月 チャレンジ期間 12月26日 抽選景品当選者抽選→21名を選出</p> <p>○認知症講演会(中止) 開催日: 令和2年3月15日(日) 会場: 新潟市立巻西中学校 講師: 医学博士 加藤 俊徳 氏、たなか浩一 氏 演題: 脳が若返る生き方～演劇と脳活～ →新型コロナウイルス感染症の影響により、中止</p>
事業の評価  地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・ 効率性の評価など	<p>○にしかんウォーキングチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1号委員だけではなく、専門分野の委員、また区健康福祉課との協働により、専門的な観点から企画することができた。</li> <li>・認知症に関心が高まっている現在、このような企画を立案・実施し、多くの人が自分の身になって考える良い事業だった。</li> <li>・手帳に毎日歩数を書き込むことで、自身の健康意識を高め、またそれを基に生活習慣を見直すきっかけとなった。</li> <li>・アンケート結果より、特にウォーキングを日頃していない人から、歩くことの大切さ、健康への意識の変化が得られた。</li> <li>・参加者が、健康に対する意識を高く保ち、ウォーキングを日常的に行うことで、友人、知人等が感化され、区内の健康意識が高まり、認知症予防や健康寿命の延伸に繋がる効果的な事業であった。</li> </ul> <p>○認知症講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は残念ながら中止となってしまったが、昨年度に引き続き、このような講演会を企画することは、継続的に認知症についての正しい知識を学んでもらえる良い機会だと考える。</li> </ul>
備考	

## 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

西蒲区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	西蒲区まち歩きガイド養成事業 【事業費予算 2,000千円】
事業目的・概要	まちあるきガイドを養成し、西蒲区の交流人口を増やすことで、区の活性化を図る。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>○「西蒲区まち歩きガイド養成講座」を潟東地区と西川地区の2カ所で開催。</p> <p>○2地区合同講座1回, 地区別講座を各3回実施後、一般の方をガイドする実践講座を各地区で実施した。このほか、2地区で随時、自主勉強会を行った。</p> <p>開催日: 合同講座6月1日(土)</p> <p>潟東地区講座6月29日(土)、7月17日(水)、8月7日(水)、10月14日(月)</p> <p>自主勉強会7月15日(月)、7月17日(水)、7月22日(月)、8月27日(火)、9月20日(金)、9月28日(土)、10月5日(土)</p> <p>西川地区講座6月30日(日)、7月17日(水)、8月7日(水)、10月19日(土)</p> <p>自主勉強会8月29日(木)、9月15日(土)、10月8日(火)</p> <p>○受講生数: 潟東地区13名、西川地区11名</p> <p>○受講生ガイドデビュー日参加者数: 潟東地区31名、西川地区16名</p> <p>○2月中旬、両地区設立総会開催予定</p> <p>○3月上旬、西蒲区まち歩き団体情報交換会開催予定</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>【事業評価】</p> <p>○昨年度、今年度とまち歩きガイド養成事業を行ったことで、西蒲区すべての地区にガイドグループが立ち上がる予定のため、今後広く西蒲区の魅力発信の役割を担っていくことと期待され、長期間で公益性、実効性の高い事業となった。</p> <p>○講座受講生から、「参加してみて地域の知らなかった場所を知ることができた」、「今後地域の魅力をより深く知り、たくさんの人に発信したい」などの声があり、郷土愛の育みや区づくりへの参加意識の高揚につながった。</p> <p>○昨年度と違い、委託業者に頼らず自治協委員や既存のまち歩き団体の方などがチームリーダーを務め、区民が主体的にまちづくりに参画したことにより、協働の輪が広がった。</p> <p>【今後の課題検討について】</p> <p>○ガイドグループが継続的に自立し、運営できる環境づくり</p> <p>○ガイドグループのネットワーク構築</p>
備考	